

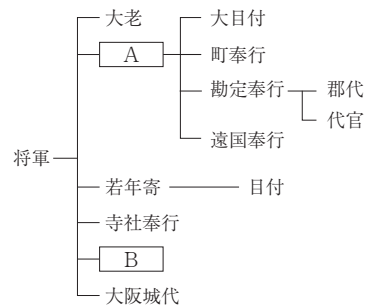
名 前

1 江戸幕府に関する次の資料をみて、あとの各問いに答えなさい。

資料Ⅰ

- 一 文武弓馬の道に、ひたすらはげむようにせよ。
- 一 新しく城を築くことは、固く禁止する。
- 一 大名は、1年ごとに4月中に江戸へ参勤せよ。

資料Ⅱ



資料Ⅲ



資料Ⅳ



問1 資料Ⅰは、大名を統制するために定められた法令の一部である。この法令名を漢字で答えなさい。( )

問2 資料Ⅱは、江戸幕府のしくみを表したものである。次の各問いに答えなさい。

(1) 空欄 A は幕府政治をとりまとめる常置の役職が入る。この役職を漢字で答えなさい。

( )

(2) 空欄 B には、朝廷や西国大名の監視を行う役職が入る。この役職を漢字で答えなさい。

( )

問3 資料Ⅲは、江戸幕府が大名や豪商に与えた海外渡航を許可する証書である。次の各問いに答えなさい。

(1) この証書の名称を漢字で答えなさい。( )

(2) この証書による貿易について説明した文として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。( )

ア この証書による貿易を始めたのは徳川家光である。

イ 収入の一部は江戸幕府に収めさせた。

ウ 江戸幕府は東南アジアの国々にこの証書をもつ貿易船の保護を求めた。

エ この証書による貿易によって東南アジアの各地に日本町ができた。

問4 資料Ⅳは、江戸幕府が鎖国と呼ばれる政策をとった後も貿易が認められた港を示している。次の各問いに答えなさい。

(1) この港につくられ、オランダ商館が置かれた人工島の名称を漢字で答えなさい。( )

(2) 鎖国のもとでの国際関係について説明した文として誤っているものを、次のア～エから1つ

名 前



選び、記号で答えなさい。(     )

ア 朝鮮からは、日本の将軍の代替わりごとに通信使と呼ばれる使節が派遣され、尚氏の案内で江戸を訪れた。

イ 中国やオランダとの貿易では、銀・銅・海産物などが輸出された。

ウ 松前藩は、アイヌとの交易を独占する権利を江戸幕府から認められた。

エ 琉球王国は、薩摩藩の島津氏に武力で制圧され、年貢米の取り立てなどの支配を受けるようになった。